



平成26年7月15日

各 位

会 社 名 ファーマライズホールディングス株式会社
代表者名 代表取締役社長 大野 利美知
(東証第二部・コード番号 2796)
問 合 せ 先 専務取締役執行役員 秋山 昌之
(TEL. 03-3362-7130)

平成26年5月期通期連結業績と連結業績予想との差異に関するお知らせ

平成26年5月期(平成26年6月1日～平成26年5月31日)の通期連結業績につきまして、平成26年4月14日付け『業績予想の修正に関するお知らせ』で公表いたしました連結業績予想との間で差異が生じたのでお知らせいたします。

記

1. 平成26年5月期通期連結業績と連結業績予想との差異

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1 株 当 たり 当 期 純 利 益
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円
連結業績予想 (A)	37,920	1,360	1,080	410	51.71
平成26年5月期実績 (B)	38,221	1,572	1,272	369	46.55
増 減 額 (B-A)	301	212	192	△40	—
増 減 率 (%)	0.8	15.6	17.8	△10.0	—
(ご参考) 前年実績 (平成25年5月期)	33,357	1,411	1,228	958	127.73

(注1) 平成25年12月1日付けで普通株式1株につき普通株式100株の割合で株式分割を行っております。平成26年5月期通期連結業績と連結業績予想との差異における1株当たり当期純利益に当該株式分割の及ぼす影響は反映されております。

(注2) 東京証券取引所の有価証券上場規程では、連結業績予想との差異に関しまして、「連結営業利益にあつては1.3以上又は0.7以下」、「連結経常利益にあつては1.3以上又は0.7以下」を開示基準としておりますが、当社では社内規程により何れも「1.15以上又は0.85以下」を開示基準としているため、お知らせするものであります。

2. 差異の理由

平成26年5月期業績は、平成26年4月に実施された調剤報酬改定、薬価改定、消費税増税の影響を受けましたが、売上高の落ち込み額は、改定後の調剤報酬引き上げ等に全力で努めた結果、前回発表(平成26年4月14日付け)の連結業績予想で想定した水準を下回る範囲に留まっております。営業利益と経常利益は、売上高がこれにより予想を上回る実績を計上したことから、連結業績予想と比較して、営業利益が15.6%の増加、経常利益が17.8%の増加となりました。

以 上